

プログラム

会長講演 命と機能を守る頭頸部がんの治療

2月21日(金) 10:00～10:30 第1会場(3F 国際会議室)

司会：梅崎 俊郎（国際医療福祉大学／福岡山王病院音声・嚥下センター）

PL 命と機能を守る頭頸部がんの治療

丹生 健一

神戸大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

特別講演1 知っておきたい嚥下の病態生理

2月21日(金) 13:30～14:30 第1会場(3F 国際会議室)

※領域講習対象

司会：大森 孝一（京都大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

SL1-1 感覚・運動・パターン形成と嚥下障害

杉山 庸一郎

佐賀大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

SL1-2 脳卒中・睡眠時無呼吸・嚥下障害の密接な関係

越久 仁敬

兵庫医科大学 生理学講座 神経生理部門／ユーセンスメディカル株式会社／
おく医院

特別講演2 リハビリテーション栄養の基礎知識

2月22日(土) 13:25～14:25 第1会場(3F 国際会議室)

※領域講習対象

司会：塩谷 彰浩（防衛医科大学校 耳鼻咽喉科学講座）

SL2-1 リハビリテーション栄養の基礎知識

若林 秀隆

東京女子医科大学大学院 医学研究科 リハビリテーション科学講座

シンポジウム1 もっと知ってほしい嚥下造影

2月21日(金) 10:35～12:05 第1会場(3F 国際会議室)

司会：巨島 文子（諏訪赤十字病院 リハビリテーション科）

上羽 瑠美（東京大学 摂食嚥下センター／東京大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

司会発言 嚥下造影検査での造影剤の肺障害性について

上羽 瑠美

東京大学 摂食嚥下センター／東京大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

SY1-1 嚥下造影検査における造影剤の課題と取り組み

兵頭 政光

仁生会細木病院 耳鼻咽喉科／こえと嚥下のセンター

SY1-2 嚥下のメカニズムに基づいた嚥下造影検査の運用

山本 陵太 福岡山王病院 音声・嚥下センター

SY1-3 みんなハッピー！嚥下造影検査のコツと工夫

平野 愛 東北大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

**SY1-4 嚥下動態を適切に評価する：
Modified Barium Swallow Impairment Profile (MBSImp) の活用**

兼岡 麻子 東京大学医学部附属病院 リハビリテーション部／
東京大学医学部附属病院 摂食嚥下センター

シンポジウム2 嚥下評価を定量化する！

2月21日(金) 14:40～16:20 第1会場(3F 国際会議室)

司会：梅野 博仁（久留米大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
丹生 健一（神戸大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

SY2-1 嚥下リハビリテーションにおける舌運動の定量化と臨床的意義

福岡 達之 広島国際大学 リハビリテーション学科 言語聴覚療法学専攻

SY2-2 高解像度マノメトリ：嚥下機能の定量的評価と臨床応用

國枝 顕二郎 岐阜大学医学部附属病院 脳神経内科／
浜松市リハビリテーション病院リハビリテーション科

SY2-3 嚥下臨床における嚥下CTとバーチャルリアリティの活用

上羽 瑠美 東京大学 摂食嚥下センター／東京大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

SY2-4 頸部体表からの非侵襲な喉頭挙上距離計測についての検討

山下 俊彦 神戸大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

SY2-5 当院の嚥下スクリーニングの実際と定量化への試み

上岡 美和 神戸大学医学部附属病院 リハビリテーション部

シンポジウム3 摂食・嚥下チームを活性化する！

2月21日(金) 16:30～18:00 第1会場(3F 国際会議室)

※領域講習対象

司会：香取 幸夫（東北大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科）
重松 孝（浜松市リハビリテーション病院 リハビリテーション科 えんげセンター）

SY3-1 医科歯科連携を基本とした長崎大学病院嚥下障害治療センターでの取り組み

熊井 良彦 長崎大学病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科

SY3-2 リハビリテーション科医の立場から摂食嚥下チームで病院を活性化する！

井口 はるひ 東京大学医学部附属病院 リハビリテーション科／
東京大学医学部附属病院 摂食嚥下センター

SY3-3 耳鼻科診療所を軸とした地域の摂食・嚥下チームの実際と課題

加藤 健吾 かとう耳鼻咽喉・嚥下クリニック

SY3-4 高知大病院と高知医療センターの摂食・嚥下チーム体制の比較

長尾 明日香 高知医療センター 耳鼻咽喉科

シンポジウム4 嚥下障害に対する手術紹介する側・される側

2月22日(土) 8:50～10:30 第1会場(3F 国際会議室)

司会：鹿野 真人(大原総合病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

谷口 洋(東京慈恵会医科大学附属柏病院 脳神経内科)

SY4-1 嚥下障害に対する外科治療における課題の検討～脳神経内科医師の立場から

富田 聡 国立病院機構 宇多野病院 臨床研究部/脳神経内科

SY4-2 嚥下改善手術における地域連携の現状と課題

河本 勝之 淡海医療センター 頭頸部甲状腺外科センター・耳鼻咽喉科/
淡海ふれあい病院 摂食嚥下センター

SY4-3 誤嚥防止手術の連携における術者目線での課題

古川 竜也 神戸大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科

SY4-4 術前後のリハビリテーションとゴール設定

藤谷 順子 国立国際医療研究センター病院 リハビリテーション科

SY4-5 嚥下障害に対する外科的治療後のリハビリテーションと言語聴覚士の役割

清宮 悠人 東京大学医学部附属病院 リハビリテーション部/
東京大学医学部附属病院 摂食嚥下センター

シンポジウム5 小児の食・呼吸を支える

2月22日(土) 10:35～12:05 第1会場(3F 国際会議室)

司会：田山 二郎(田山・皿井耳鼻咽喉科)

木村 百合香(昭和大学江東豊洲病院 耳鼻咽喉科)

SY5-1 親の会による家族の困りごとの現状の紹介と問題提起

山家 京子 NPO法人つばめの会

SY5-2 小児嚥下障害のマネジメント

益田 慎 県立広島病院 小児感覚器科

SY5-3 脳性麻痺の摂食嚥下リハビリテーション

椎名 英貴 森之宮病院 リハビリテーション部 言語療法科/
兵庫県立障害児者リハビリテーションセンター

SY5-4 早産児向け口腔運動練習：PIOMI日本語版作成と当院導入における試み

荻野 亜希子 東京大学医学部附属病院 リハビリテーション部／
東京大学医学部附属病院摂食嚥下センター

SY5-5 嚥下に課題のある小児の手術－気管切開術・誤嚥防止術・胃食道逆流防止手術－

尾藤 祐子 神戸大学医学部附属病院 小児外科

シンポジウム6 みんなで対応頭頸部がん・食道がんの摂食・嚥下障害

2月22日(土) 10:25～12:05 第2会場(4F 401+402会議室)

※領域講習対象

司会：藤本 保志 (愛知医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

折館 伸彦 (横浜市立大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

SY6-1 頭頸部癌手術後の摂食・嚥下障害

折田 頼尚 熊本大学大学院生命科学研究部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

SY6-2 QOL改善を目指した口腔癌手術後のインプラント治療による咬合再建

長谷川 巧実 神戸大学医学部附属病院 歯科口腔外科

SY6-3 頭頸部がん切除後の再建手術 ～摂食・嚥下障害の軽減を目指して～

橋川 和信 名古屋大学大学院医学系研究科 形成外科学

SY6-4 頭頸部がん・食道がん患者の栄養管理について～静岡がんセンターでの取り組み～

山下 亜依子 静岡県立静岡がんセンター 栄養室

SY6-5 当院における頭頸部がん、食道がん術後の摂食嚥下リハビリテーション

西岡 仁美 神戸大学医学部附属病院 リハビリテーション部

ポストコンgresセミナー 多職種連携のために他職種に知って欲しい嚥下診療 ABC to Z

2月23日(日) 9:30～11:50 第2会場(4F 401+402会議室)

司会：二藤 隆春 (国立国際医療研究センター病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

高橋 美貴 (神戸大学医学部附属病院 リハビリテーション部)

PCS-1 嚥下機能評価

田中 加緒里 愛媛大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科

PCS-2 嚥下リハビリテーションのABC to Z

重松 孝 浜松市リハビリテーション病院 リハビリテーション科 えんげセンター

PCS-3 多職種連携のために他職種に知って欲しい嚥下診療における口腔機能と歯科医療

井上 誠 新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野

PCS-4 多職種連携のために他職種に知って欲しい栄養管理 ABC to Z

高橋 路子 神戸大学医学部附属病院 栄養管理部・糖尿病・内分泌内科

PCS-5 外科的治療

内田 真哉

京都第二赤十字病院 耳鼻咽喉科・気管食道外科

公募シンポジウム あなたが主役 嚥下障害のリハビリテーション

2月22日(土) 14:30～16:05 第1会場(3F 国際会議室)

司会：兵頭 政光 (細木病院 耳鼻咽喉科)

倉智 雅子 (国際医療福祉大学 成田保健医療学部 語聴覚学科)

PSY-1 心不全患者におけるサルコペニアおよびサルコペニア摂食嚥下障害と予後との関連

松尾 興志

JA神奈川県厚生連相模原協同病院 リハビリテーション室

PSY-2 サルコペニアの定量化と共に歩むケア：嚥下リハビリの一步を踏み出すために

木村 真一

医療法人社団豊山会 谷津パーク診療所

PSY-3 大学病院の嚥下専門外来における嚥下リハビリテーションの展望

岩永 健

京都大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科／
京都大学医学部附属病院 摂食嚥下診療センター

PSY-4 AIによる嚥下CTの自動領域分割を活用した器官の運動の可視化

道脇 幸博

東邦大学／株)みちわき研究所

PSY-5 耳鼻科診療所における、皆が主役になれる医療連携の試み

西山 耕一郎

西山耳鼻咽喉科医院 耳鼻咽喉科

PSY-6 嚥下運動モニタB4Sとささやき発話による舌骨上・下筋群の筋力増強訓練 (視覚的フィードバックの応用)

七條 文雄

医療法人成美会 鈴江病院 脳神経外科／
医療法人久仁会 鳴門山上病院 脳神経外科

ランチョンセミナー1 音声を犠牲にしない誤嚥防止手術 (TED/TEP 手術) について

2月21日(金) 12:20～13:20 第1会場(3F 国際会議室)

司会：丹生 健一（神戸大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

共催：コロプラス株式会社

LS1-1 音声を犠牲にしない誤嚥防止手術 (TED/TEP手術)について

梅崎 俊郎

国際医療福祉大学／福岡山王病院音声・嚥下センター

ランチョンセミナー2

嚥下診療のブレイクスルーを目指してー京大病院における嚥下診療と研究ー

2月21日(金) 12:20～13:20 第2会場(4F 401+402会議室)

司会：上羽 瑠美（東京大学 摂食嚥下センター／東京大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

共催：株式会社フードケア

LS2-1 嚥下診療のブレイクスルーを目指してー京大病院における嚥下診療と研究ー

末廣 篤

京都大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科／
京都大学医学部附属病院 摂食嚥下診療センター／
京都大学医学部附属病院 リハビリテーション科

LS2-2 嚥下造影検査ー造影剤ってどう準備する？ー

上羽 瑠美

東京大学 摂食嚥下センター／東京大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

ランチョンセミナー3 嚥下診療で知っておきたい知識2025年版ー診察・対応・算定ー

2月22日(土) 12:20～13:20 第1会場(3F 国際会議室)

司会：古川 竜也（神戸大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

共催：株式会社ジェイ・エム・エス

LS3-1 嚥下診療で知っておきたい知識2025年版ー診察・対応・算定ー

上羽 瑠美

東京大学 摂食嚥下センター／東京大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

ランチョンセミナー4

医用画像からの3DCG再構成を「超速く」「超綺麗に」しただけで何かが変わるのか？

2月22日(土) 12:20～13:20 第2会場(4F 401+402会議室)

司会：丹生 健一（神戸大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

LS4-1 医用画像からの3DCG再構成を「超速く」「超綺麗に」しただけで何かが変わるのか？

瀬尾 拓史

株式会社サイアメント

一般演題(口演)

第1群 臨床研究

2月21日(金) 10:00～11:10 第2会場(4F 401+402会議室)

座長：青柳 陽一郎(日本医科大学大学院 医学研究科 リハビリテーション学分野)
西尾 直樹(名古屋大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科)

- O1-1** 加齢・睡眠呼吸障害による睡眠中の嚥下・呼吸動態の変化と嚥下性肺炎
佐藤 公則 久留米大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- O1-2** 錠剤嚥下時に液体誤嚥が生じる嚥下動態について
原 和也 浜松市リハビリテーション病院 リハビリテーション科
- O1-3** 直接訓練症例の食形態変化に寄与する因子の検討
木村 俊哉 倉敷中央病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- O1-4** 病院食での誤嚥・窒息事故防止を目的とした「食種形態アセスメント」の実態調査
小貫 和佳奈 新潟大学医歯学総合病院 摂食嚥下機能回復部
- O1-5** 舌接触補助床の簡易製作法とその臨床応用に関する検討
鈴木 拓 公立藤田総合病院 歯科口腔外科／あさひ歯科医院／
新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野
- O1-6** 肺移植術後における経口摂取開始に影響を与える因子の検討
加藤 利和 京都大学医学部附属病院 リハビリテーション部

第2群 リハビリテーション①

2月21日(金) 11:15～12:05 第2会場(4F 401+402会議室)

座長：金子 真美(京都府立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
岩城 忍(神戸大学医学部附属病院 リハビリテーション部)

- O2-1** Wallenberg症候群に伴う嚥下障害に対するバルーン拡張法の有用性について
柿 彰廣 福岡徳洲会病院 耳鼻咽喉科／福岡大学 医学部 耳鼻咽喉科学
- O2-2** 食塊の違いがメンデルソン手技時の喉頭挙上に及ぼす効果
—健康な若年男性と高齢男性の比較—
大森 史隆 福岡歯科大学医歯学総合病院 耳鼻咽喉科
- O2-3** 手指抵抗を用いた舌のレジスタンス運動が舌骨上筋群の筋活動に及ぼす効果の検討
飯田 一成 熊本保健科学大学 保健科学研究科 保健科学専攻 リハビリテーション領域／
医療法人田中会 武蔵ヶ丘病院 リハビリテーション部
- O2-4** メンデルソン手技の代償嚥下により咽頭通過が改善したWallenberg症候群の1例
夏目 裕希 浜松市リハビリテーション病院 リハビリテーション部

第3群 誤嚥防止手術

2月21日(金) 14:40～16:00 第2会場(4F 401+402会議室)

座長：荒木 幸仁 (防衛医科大学校 耳鼻咽喉科学講座)
安達 一雄 (あだち耳鼻咽喉科)

O3-1 声門閉鎖術を行った若年型歯状核赤核淡蒼球ルイ体萎縮症 (DRPLA) 症例の検討

武 哲平 堺市立総合医療センター

O3-2 声門閉鎖術24例の術後経過の検討

孔 憲和 長岡赤十字病院 耳鼻咽喉科／
新潟大学大学院医歯学総合研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野

O3-3 声門閉鎖術の周術期死亡に対してデスカンファレンスを実施した延髄神経腫瘍症例

桂井 智子 神戸大学医学部附属病院 看護部

O3-4 橋梗塞に伴う慢性誤嚥患者に対して誤嚥防止術を実施した療養型病院入院中患者の一例

川上 理 金沢医科大学 頭頸部外科学

O3-5 声門閉鎖術後に人工呼吸器によるカニューレ易脱落状態となったが、皮弁で改善した一例

川崎 泰士 静岡赤十字病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O3-6 誤嚥防止術後の嚥下機能検査で嚥下機能の改善を認めた進行性核上性麻痺の2症例

平 憲吉郎 鳥取大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科

O3-7 当院における簡易的喉頭気管分離術の現状について

内藤 理恵 東京都立病院機構 東京都立神経病院 神経耳科

第4群 検査・評価

2月21日(金) 16:30～17:40 第2会場(4F 401+402会議室)

座長：柴本 勇 (聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 言語聴覚学科)
細川 清人 (大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科頭頸部外科学教室)

O4-1 頸部角度の変動提示に向けた発光型デバイスの開発

倉本 尚美 茨城県立医療大学 保健医療学部 人間科学センター／
筑波大学 サイバニクス研究センター

O4-2 運動解析ソフトウェアを用いた嚥下造影検査の解析における座標軸の設定に関する検討

稲木 香苗 足利赤十字病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

O4-3 頭頸部癌患者への放射線治療における喉頭挙上の経時的変化と非侵襲的喉頭運動検知システムの妥当性の検討

小野 琢也 福岡大学病院 リハビリテーション部 耳鼻咽喉科専従

O4-4 年齢・性別の嚥下音による嚥下能力の解析

荒川 元喜 山梨大学 医学部 附属病院 栄養管理部

O4-5 嚥下内視鏡検査と食形態の関係について ---第2報---

土師 知行 倉敷中央病院 特別職

O4-6 マルチモーダル解析による嚥下機能の非侵襲的定量評価の実際

石井 裕貴 山梨大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

第5群 食道疾患

2月21日(金) 10:00～11:00 第3会場(4F 403会議室)

座長：手島 直則 (高知大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

四宮 弘隆 (神戸大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

O5-1 嚥下障害を主訴とするKillian-Jamieson憩室の1例

伊藤 史恵 札幌医科大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O5-2 咽頭食道境界部病変による嚥下障害に対する上部消化管内視鏡検査の有効性の検討

横山 純吉 名戸ヶ谷病院耳鼻咽喉科頭頸部外科

O5-3 嚥下内視鏡検査による食道亜全摘後の経口摂取の予測

河辺 隆誠 大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

O5-4 食道癌胃癌手術前後における嚥下機能評価の役割

坪倉 杏奈 横浜市立大学附属市民総合医療センター 耳鼻咽喉科

O5-5 食道癌切除再建術後の嚥下機能の検討

布施 慎也 京都府立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室

第6群 症例報告①

2月21日(金) 11:05～12:05 第3会場(4F 403会議室)

座長：唐帆 健浩 (じんだい耳鼻咽喉科)

平田 文 (国際医療福祉大学 保健医療学部 言語聴覚学科)

O6-1 バルーン法導入により咽頭通過性が改善し経口摂取量の増加に繋がったサルコペニアの嚥下障害の1例

戸塚 千尋 浜松市リハビリテーション病院 リハビリテーション部

O6-2 輪状咽頭筋切断術後にピラティスを施行し嚥下障害が改善した症例

戸田 直紀 阿南医療センター 耳鼻咽喉科

O6-3 炭酸ゼリーが口腔通過時間の短縮に有効であった認知症患者の一例

山田 羽衣 洛和会 丸太町病院 リハビリテーション部

O6-4 放射線治療晩期有害反応としての嚥下障害に対し、胃瘻造設と地域嚥下リハ処方で誤嚥防止術を回避し得た1例

大久保 航太 東京科学大学 耳鼻咽喉科

O6-5 日常診療で経験した服薬困難とその対応

野崎 園子 関西労災病院 脳神経内科

第7群 高齢者

2月21日(金) 14:40～15:50 第3会場(4F 403会議室)

座長：大上 研二(東海大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

田中 加緒里(愛媛大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科)

O7-1 窒息例の検討

小西 正訓 中村記念病院 耳鼻咽喉科

O7-2 嚥下障害を“歩いて”乗り越えることの意義と実践

三枝 英人 東京女子医科大学附属八千代医療センター耳鼻咽喉科・小児耳鼻咽喉科

O7-3 退院時に経口摂取開始に至らなかった症例の検討

杉原 嘉直 近畿大学病院 リハビリテーション部

O7-4 高校生と大学生が介入の主体となって健康寿命延伸に取り組む「阿蘇プロジェクト」の効果の検証

松原 慶吾 熊本保健科学大学 保健科学部 リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻

O7-5 嚥下関連筋力評価を用いたオーラルフレイルの予測因子に関する検討

矢野川 大輝 高知大学医学部附属病院リハビリテーション部

O7-6 間質性肺炎患者で水分誤嚥が肺炎増悪の原因となるか？

牧野 巧 浜松市リハビリテーション病院 リハビリテーション部

第8群 小児

2月21日(金) 15:55～16:35 第3会場(4F 403会議室)

座長：益田 慎(県立広島病院 小児感覚器科)

井口 郁雄(広島市こども療育センター 耳鼻咽喉科)

O8-1 院内摂食嚥下チームと地域の保育施設が連携し施設内での経口摂取を開始できた小児頸部リンパ管腫症例

秋岡 宏志 奈良県総合医療センター 頭頸部外科

O8-2 経口胃管および経鼻胃管が未熟児の瓶哺乳時の吸啜圧に及ぼす影響

小松 岳 兵庫県立加古川医療センター リハビリテーション部

O8-3 小児の嚥下機能評価において嚥下造影検査が有用であった3症例

嶋崎 絵里子 佐賀大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

第9群 頭頸部癌

2月21日(金) 16:40～17:40 第3会場(4F 403会議室)

座長：谷合 信一 (防衛医科大学校 耳鼻咽喉科学講座)
平山 裕次 (兵庫県立がんセンター 頭頸部外科)

O9-1 頭頸部癌に対する放射線治療前後での嚥下内視鏡検査の検討

篠田 裕一朗 兵庫医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O9-2 中下咽頭癌再発症例への頭頸部アルミノックス治療による嚥下機能への影響

棕代 茂之 京都府立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O9-3 頭頸部癌化学放射線療法中のヘモグロビン減少と治療後3ヶ月の嚥下機能及び嚥下筋減少の関連

橋田 直 大阪大学 医学部附属病院 摂食嚥下センター

O9-4 頭頸部癌再建手術患者の術後急性期における摂食嚥下支援体制の構築と有用性

脇 育美 和歌山県立医科大学附属病院 8階東病棟

O9-5 がん専門病院のジェネラリスト看護師による頭頸部外科病棟での摂食機能療法への取り組み

井口 未貴 愛知県がんセンター

第10群 神経筋疾患

2月22日(土) 9:00～10:20 第2会場(4F 401+402会議室)

座長：野崎 園子 (関西労災病院 脳神経内科)
清水 充子 (埼玉県総合リハビリテーションセンター リハビリテーション部)

O10-1 神経疾患患者入院病棟での入院時EAT-10実施の取り組み2年目の検討

中川 恵梨子 神戸大学医学部附属病院 看護部

O10-2 重度嚥下障害を呈した抗NXP-2抗体陽性皮膚筋炎1例の嚥下機能の経過

谷合 信一 防衛医科大学校 耳鼻咽喉科学講座

O10-3 気管切開下人工呼吸器装着患者でも発声が回復し、経口摂取を継続できたALSの症例

森 アッティラ 茨城リハビリテーション病院 神経内科

O10-4 積極的な代替栄養の併用とNPPVの使用が病状進行の緩徐化に有効であった筋萎縮性側索硬化症の60歳男性例

宮川 晋治 東京慈恵会医科大学 脳神経内科

O10-5 パーキンソン病の咽頭期嚥下機能の検討

山口 優実 九州大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O10-6 パーキンソン患者の主観的・他覚的な嚥下回数の比較検討

石山 すみれ 茨城県立医療大学 保健医療学部 医科学センター

O10-7 治療方針の決定にHigh-resolution manometryが有用であった封入体筋炎の嚥下障害2症例

浅山 理恵

愛媛大学 医学部 附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

第11群 チーム医療

2月22日(土) 14:30～15:40 第2会場(4F 401+402会議室)

座長：北村 守正 (金沢医科大学 頭頸部外科学)

小西 正訓 (中村記念病院 耳鼻咽喉科)

O11-1 地域で嚥下障害をかかえる高齢者の食を支援する訪問嚥下診療

増山 敬祐

諏訪中央病院 耳鼻咽喉科

O11-2 「食べる」を地域で支援する共有情報の標準化 ー諏訪圏域郵送調査と多職種による情報項目の同定ー

増山 敬祐

諏訪中央病院 耳鼻咽喉科

O11-3 嚥下障害に対する急性期病院と高齢者施設との連携

山野 貴史

福岡歯科大学 総合医学講座 耳鼻咽喉科学分野

O11-4 高齢者施設から求められている摂食嚥下診療

仙田 直之

総合病院松江生協病院 耳鼻咽喉科

O11-5 兵庫県における摂食嚥下障害対策事業について

藤田 彰

兵庫県医師会

O11-6 災害時における誤嚥性肺炎予防の取り組みー耳鼻咽喉科医の役割についてー

下出 祐造

公立穴水総合病院 耳鼻咽喉科／金沢医科大学病院 頭頸部・甲状腺外科／
金沢医科大学病院 摂食嚥下センター

第12群 リハビリテーション②

2月22日(土) 9:00～9:50 第3会場(4F 403会議室)

座長：松原 慶吾 (熊本保健科学大学 保健学部 リハビリテーション学部 言語聴覚学専攻)

門野 泉 (愛知県医療療育総合センター中央病院 リハビリテーション診療科)

O12-1 健常者向けの喉頭上下運動・メンデルソン手技の指導法 ～嚥下障害の予防訓練の確立を目指して

浦長瀬 昌宏

神鋼記念病院 耳鼻咽喉科

O12-2 在宅嚥下障害診療において耳鼻咽喉科医がおこなうリハビリテーションの実際とその効果

酒井 章博

さかい耳鼻咽喉科クリニック

O12-3 反復嚥下反射惹起訓練と神経筋電気刺激療法の併用により嚥下機能が改善したサルコペニアの嚥下障害患者

大島 友貴

兵庫医科大学病院 リハビリテーション技術部

O12-4 高電圧パルス刺激療法を併用した短期集中的嚥下リハビリテーション効果の検証

大橋 翔司

京都近衛リハビリテーション病院 リハビリテーション部

第13群 基礎研究

2月22日(土) 9:55～10:55 第3会場(4F 403会議室)

座長：平野 滋 (京都府立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

辻村 恭憲 (新潟大学大学院 歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野)

O13-1 放射線誘発粘膜炎による嚥下機能低下に対するキシロカイン口腔内投与の効果

久岡 巧麻

東北大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

**O13-2 新規合成TRPV1アゴニストによる嚥下惹起性の修飾効果：
モルモット覚醒下実験による検証**

金子 真美

京都府立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O13-3 ラット灌流モデルによる気流がもたらす嚥下惹起性への影響

佐藤 有記

佐賀大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

O13-4 亜鉛投与による嚥下反射惹起時間改善についての検討

関 由美加

歌津八番クリニック／東北大学大学院 医学系研究科 腎臓内科学分野

O13-5 同一粘度のとりみ液における官能特性の違いを客観的に評価する物理指標の探索

和泉 柚紀

森永乳業株式会社 研究本部 健康栄養科学研究所

第14群 症例報告②

2月22日(土) 11:00～12:00 第3会場(4F 403会議室)

座長：大月 直樹 (兵庫県立はりま姫路総合医療センター 耳鼻咽喉科頭頸部外科)

高橋 美貴 (神戸大学医学部附属病院 リハビリテーション部)

O14-1 放射線療法後50年後に生じた嚥下障害の1例

松永 拓也

茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O14-2 破傷風による嚥下障害を呈した一例

飯島 宏章

東海大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

O14-3 頭蓋底骨髄炎による嚥下障害例の検討

石永 一

三重大学大学院 医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O14-4 舌癌局所再発症例に対する頭頸部アルミノックス治療による嚥下機能の変化

宮崎 恭子

山梨大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O14-5 鼻咽腔逆流を回避し得た口蓋垂表在癌に対するELPS症例

福家 智仁

伊勢赤十字病院 頭頸部・耳鼻咽喉科

第15群 嚥下機能改善手術

2月22日(土) 14:30～15:30 第3会場(4F 403会議室)

座長：千年 俊一 (久留米大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

藤原 和典 (鳥取大学 医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野)

O15-1 頭頸部癌治療後の高度嚥下障害に対する甲状軟骨舌骨固定術の効果

二藤 隆春 国立国際医療研究センター病院

O15-2 舌癌再建手術における嚥下機能改善手術併施症例についての検討

峯崎 晃充 佐賀大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O15-3 嚥下障害に対して輪状咽頭筋切断術とバルーン引き抜き訓練の併用が奏効した封入体筋炎の1例

山本 陵太 福岡山王病院 音声・嚥下センター

O15-4 複数の合併症による重度の嚥下障害に対して骨棘除去術を行い、著明な改善を認めた頸椎前縦靱帯骨化症の一例

吉村 智樹 諏訪赤十字病院 リハビリテーション科／
信州大学医学部附属病院 リハビリテーション科

O15-5 当科における嚥下関連手術の現況

黒瀬 誠 札幌医科大学

一般演題 (ポスター)

ポスター発表1 チーム医療①

2月21日(金) 17:00～18:00 ポスター会場(3F レセプションホール)

座長: 仙田 直之 (松江生協病院 耳鼻咽喉科)

丸尾 貴志 (愛知医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

P1-1 嚥下評価依頼症例の臨床的検討～当院の動向を把握するために～

黒田 浩之 国立病院機構 神戸医療センター 耳鼻咽喉科

P1-2 摂食嚥下チームとNSTが両方介入した症例

土井 彰 高知医療センター耳鼻咽喉科

P1-3 誤嚥性肺炎症例における他職種協働の嚥下カンファレンス

桑添 博紀 紀南病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科／和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

P1-4 療法士における気管カニューレに関するアンケート調査

大洞 佳代子 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 リハビリテーション科

P1-5 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター摂食嚥下センターにおける耳鼻咽喉科の役割と展望

野々垣 陽介 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 耳鼻咽喉科

P1-6 当科で1年間に施行した嚥下機能検査の検討

村上 瑛 熊本大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科／熊本労災病院 耳鼻咽喉科

ポスター発表2 リハビリテーション①

2月21日(金) 17:00～18:00 ポスター会場(3F レセプションホール)

座長: 今泉 光雅 (福島県立医科大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

生井 友紀子 (東京工科大学 医療保健学部 リハビリテーション学科)

P2-1 嚥下造影検査食としてのバリウム麺の評価

松尾 朋子 もぐもぐクリニック 嚥下リハビリテーション栄養・歯科

P2-2 骨棘切除と継続的な嚥下訓練により経口摂取を再開できた超高齢のForestier病症例

土橋 若奈 国立国際医療研究センター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科／杏林大学医学部付属病院 耳鼻咽喉科・頭頸科

P2-3 滑落・顔面打撲に伴い生じた中枢性嚥下障害例

松塚 崇 朝日大学病院 頭頸部外科・耳鼻咽喉科

P2-4 気管切開患者の嚥下時喉頭挙上制限に対する神経筋電気刺激の試み

中山 剛志 大久野病院 リハビリテーション部 言語聴覚療法科

P2-5 重度な嚥下障害患者のリハビリテーション 医療関係者だけでなく患者、家族との密接な連携も含めて

高田 俊之 尼崎だいもつ病院 内科／尼崎だいもつ病院 リハビリテーション科

ポスター発表3 頭頸部・食道

2月22日(土) 11:00～12:00 ポスター会場(3F レセプションホール)

座長：朝蔭 孝宏 (東京科学大学 医学部 頭頸部外科学講座)

佐藤 雄一郎 (日本歯科大学新潟病院 耳鼻咽喉科)

P3-1 進行胸部食道癌術前後における嚥下圧と自覚的嚥下機能評価の経時的変化

大野 純希 長崎大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

P3-2 びまん性特発性骨増殖症による喉頭挙上障害に対して骨切除と喉頭挙上術を施行した1例

奥田 勝也 和歌山県立医科大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

P3-3 右側大動脈弓に伴うKommerell憩室により食道通過障害を認めた1例

宮本 一宏 近畿大学 耳鼻咽喉頭頸部外科

P3-4 嚥下訓練と並行して食道癌術後後遺症への対策を行った1例

中山 靖規 高知県高知市病院企業団立 高知医療センター 医療技術局 リハビリテーション技術部

P3-5 病態変化に応じた代償嚥下法の獲得が経口摂取の維持に有効であった下咽頭癌術後の一例

柴垣 あかり 徳島大学医歯薬学研究部顎機能咬合再建学分野

P3-6 医科歯科連携で対応した頭頸部癌治療後・晩期嚥下障害の症例

仲宗根 和究 琉球大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科

ポスター発表4 チーム医療②

2月22日(土) 11:00～12:00 ポスター会場(3F レセプションホール)

座長：吉田 光由 (藤田医科大学医学部 歯科・口腔外科学講座)

山根 由起子 (旭川医科大学医学部 看護学講座)

P4-1 大学病院において摂食嚥下カンファレンスを行った134例の検討

長尾 明日香 高知医療センター 耳鼻咽喉科

P4-2 当科における他科からの嚥下評価依頼の症例についての検討

北野 陸三 近畿大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科

P4-3 低栄養を伴う嚥下障害患者に対し言語聴覚士がつなぎ役となり多職種連携により常食自力摂取まで改善した一例

矢崎 啓貴 組合立 諏訪中央病院 リハビリテーション科

P4-4 各種刺激装置を用いた嚥下ニューロリハビリテーション

樋口 祐子 もぐもぐクリニック 嚥下リハビリテーション栄養・歯科

P4-5 失敗例から学んだ訪問嚥下診療のあり方～受け入れられなかったケア方法～

丸茂 広子 組合立 諏訪中央病院 看護部

P4-6 摂食機能回復体制加算の算定と嚥下診療の効果～脳卒中患者の嚥下リハビリの特徴～

古清水 元子 諏訪赤十字病院 看護部

ポスター発表5 リハビリテーション②

2月22日(土) 11:00～12:00 ポスター会場(3F レセプションホール)

座長：和座 雅浩 (各務原リハビリテーション病院 脳神経内科)

山口 優実 (九州大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科)

P5-1 聖隷式嚥下質問紙を用いた年代別嚥下機能の様相と握力、BMI、RSSTとの関連について

神田 知佳 特定医療法人俊仁会 秩父第一病院 リハビリテーション科／
秩父市立病院 リハビリテーション科／特定医療法人俊仁会 秩父第一病院 内科

P5-2 咀嚼嚥下時における舌筋活動パターンの定量的評価

相澤 知里 新潟大学大学院 医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野

P5-3 心臓血管外科術後嚥下障害例の検討

田村 友美 近畿大学病院 リハビリテーション部

P5-4 Comparing Hyoid Displacement under Various Neuromuscular Electrical Stimulation Parameters

LEUNG HO YIN 新潟大学大学院 医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野

P5-5 在宅高齢者における100ml飲水テストを用いた自主訓練効果についての続報

金井 枝美 聖テレジア会聖ヨゼフ病院／横浜嚥下研究会

ポスター発表6 栄養・食品

2月22日(土) 14:30～15:30 ポスター会場(3F レセプションホール)

座長：菊安 誠 (ヒト・コミュニケーション科学ラボ／潤和リハビリテーション診療研究所)

北野 睦三 (近畿大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科)

P6-1 Evaluation of swallowing characteristics for various medium-chain triglyceride oil and fat materials

張 夢ショウ 新潟大学医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野

P6-2 炭酸飲料摂取時の味覚刺激および味覚感受性が嚥下筋活動へ及ぼす影響

岩森 大 新潟医療福祉大学大学院医療福祉学研究科 健康栄養学分野／
新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野

P6-3 キレート剤処理を行った食品の物性と摂食嚥下動態の評価

前川 和也 新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野

P6-4 経鼻胃管の咽頭内交差とその簡便な確認方法の検討

久永 将史 長崎みなとメディカルセンター 耳鼻咽喉科／嬉野医療センター 耳鼻咽喉科

ポスター発表7 感染症

2月22日(土) 14:30～15:30 ポスター会場(3F レセプションホール)

座長：小山 恭平 (名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部)
斎藤 幹 (さいとう耳鼻咽喉科クリニック)

P7-1 誤嚥性肺炎を併発したCOVID-19患者に対する嚥下内視鏡検査の後ろ向き研究

藤井 秀彦 さいたま市立病院 リハビリテーション科

P7-2 深頸部膿瘍後の嚥下障害に対してバルーン拡張法が有効であった1例

森 健一 岐阜大学 医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

P7-3 頸部膿瘍切開排膿後の嚥下障害に関する検討

田浦 政彦 浜の町病院 耳鼻咽喉科

P7-4 降下性壊死性縦隔炎症例における嚥下障害

玉川 俊次 和歌山県立医科大学 医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科

ポスター発表8 神経筋疾患

2月22日(土) 14:30～15:30 ポスター会場(3F レセプションホール)

座長：山本 敏之 (国立精神・神経医療研究センター 脳神経内科)
椋代 茂之 (京都府立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

P8-1 神経変性疾患における喀痰吸引処置および窒息リスクに関する研究

富田 聡 国立病院機構 宇多野病院 臨床研究部、脳神経内科

P8-2 永久気管孔造設と気管カニューレ自己交換により食事と会話が可能になった成人発症型ネマリニンミオパチー症例

近藤 英司 徳島大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

P8-3 入院中の神経系疾患患者に対する栄養状態実態調査と低アルブミンに関するリスク因子

萩野 智雄 国立病院機構宇多野病院 リハビリテーション科

P8-4 逆行性輪状咽頭筋機能障害が疑われた一例

佐藤 里奈 厚別耳鼻咽喉科病院 耳鼻咽喉科／札幌医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

P8-5 Foix-Chavany-Marie症候群により重度嚥下障害を呈した2例

武田 一貴 国立病院機構 東名古屋病院 リハビリテーション科

P8-6 長期的なバルーン拡張法継続が経口摂取の維持に寄与した封入体筋炎の2例

板 離子 新潟大学 大学院 医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野

P8-7 嚥下評価入院後の退院後訪問指導が有効だった進行性核上性麻痺患者の一症例

松永 哲人 済生会守山市民病院 看護部